

統合型車上装置

一台でATC、ATSの線区に直通運転可能

概要

本装置は、ATC、ATO、ATSの車上装置を統合し、送受信器のみならず制御器も含めて一体化した装置です。運転台の切替スイッチの条件指定により、ATCまたはATSのいずれかの機能を選択できます。



特長

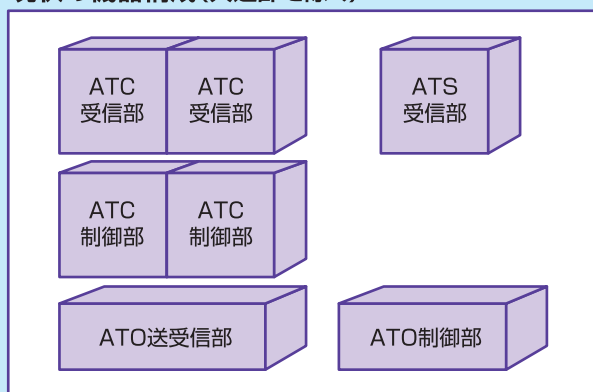
- **省スペース化**
一体化により筐体を小型化(当社比最大約55%減)。
- **省エネ化**
一体化により消費電力を低減(当社比最大約60%減)。
- 信号システム(ATC、ATS)の異なる複数社線の相互直通運転時にも、本装置のみでの運行が可能。

機能

- **ATC機能**
受信信号の処理と現示出力、列車速度との比較によるブレーキ出力等。
- **ATO/TASC機能**
トランスポンダ方式による列車の起動、加速、ノッチオフ、および定点停止の自動制御等。
- **ATS機能(変周式/連続式/ATS-P)**
受信信号の判定、車上ブレーキパターン発生、パターン速度超過時の非常(常用最大)ブレーキ出力、絶対停止現示境界冒進による非常ブレーキ出力等。

概念図

現状の機器構成(共通部を除く)



統合型車上装置(共通部を除く)

